

## 令和4年度 第1回かほく市行政改革推進委員会 会議録

日 時	令和4年11月8日（火） 13時23分～14時18分
場 所	かほく市役所庁舎 302会議室
出席委員	坂野委員、南委員、西田委員、遠田委員、元木委員、楠委員、桶谷委員、中嶋委員、上村委員、森下委員、東委員、竹本委員（12名）
事務局	総務課【竹田課長、折戸課参事、新田総務係長、山本主査】
議 題 等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委嘱状の交付</li> <li>2. 油野市長あいさつ</li> <li>3. 会長の選任、職務代理者の指名について</li> <li>4. かほく市行政改革の推進体制及び実施スケジュールについて</li> <li>5. 令和3年度における行政改革実施報告について</li> <li>6. その他</li> </ol>
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かほく市行政改革推進委員会設置条例</li> <li>・かほく市行政改革推進体制</li> <li>・行政改革推進委員会 今後のスケジュール</li> </ul> <p style="text-align: center;">————以下、事前配布済み資料————</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度第4次かほく市行政改革実施報告書</li> </ul>

○あいさつ【油野市長】

○会長の選任、職務代理者の指名

- ・西田委員の推薦により、坂野委員が会長に選任された。
- ・また、坂野委員の指名により職務代理者は南委員に決定した。

○かほく市行政改革の推進体制及び実施スケジュールについて

- ・事務局より、かほく市行政改革の推進体制及び今後のスケジュールについて、会議資料に沿って説明を行った。

○令和3年度における行政改革実施報告について

- ・事務局より、令和3年度における行政改革実施報告として、目標を達成した中で特に良かった項目や目標達成に至らなかった9項目についての実施内容や実施期間における主な実績、目標達成に至らなかった要因等の説明を会議資料に沿って行った。

○その他

- ・事務局より、報酬支払についての説明を行った。

【主な質疑応答】

(委員)

- ・認知症の方が増えてきている。また、コロナ禍ではそういった方や介護している家族が家に閉じこもってしまうことも推測される。その中で、市が実施している家族介護者教室や男性介護者教室は非常に大切な施策だと思う。実績を見ると参加者の人数が少ないのが気になる。

(事務局)

- ・周知に関しては、広報やLINE、介護認定通知に案内文を同封する、介護担当課で把握している方に直接呼びかけるなどで募っているとのことである。今後も、より多くの方に参加頂けるよう周知に努めたい。

(会長)

- ・おくやみ窓口について具体的に教えて欲しい。

(事務局)

- ・これまで死亡に関する手続きでは、医療保険や介護保険、市税や墓地など複数の部署にまたがって行って頂いた手続きについて、ひとつの窓口で手続きを完了させることができるもので、利用した方からは「1回で手続きが済んで便利だ」との声を頂いている。原則予約制にすることで、市としても事前に書類の準備をすることができ、双方にメリットがあるものである。

(委員)

- ・死亡に関する手続きについて、故人の口座情報などは、遺族に教えてもらえるものか。

(事務局)

- ・電話では本人確認ができないため、個人情報保護の観点からお教えできない。窓口において、遺族であるということが確認ができる場合はお教えできる。

(委員)

- ・コロナ禍において一番影響を受けているのは高齢者ではないかと考える。私も体操グループを運営しているが、コロナで何度も休止となり、その度参加者が減ってきている。そのような中で、市の施策としてはじまったプラチナポイント事業にはとても期待している。

(委員)

・先日より北朝鮮がミサイルを発射したとのニュースが続いている。市としてどういう対応をされるのか。

(事務局)

・ミサイルが発射され、日本に飛来する場合は市の防災行政無線によりJアラートのサイレンが鳴ることとなる。また、市では有事の際における計画として国民保護計画を策定している。

(委員)

・家族が仙台にいるが、宮城県の小学校ではミサイルが発射された際の避難訓練を行っているとのことである。

14時18分会議終了